

5. 東海（地域別調査機関：（株）U F J 総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		商店街（代表者）	・新商品が出回る時期であり、販売量や販売価格が上昇する。
		百貨店（企画担当）	・消費動向は、世界情勢などに影響されておらず、新商品、季節先取商品への反応が非常に良い。
		百貨店（外商担当）	・海外旅行者が減少すると予想され、買物客が増加し、売上は増加する。
		スーパー（店長）	・消費者の行動は、徐々に活発化する。
		乗用車販売店（営業担当）	・新車の購入を検討する客が増加している。
		テーマパーク（総務担当）	・SARS問題で海外旅行者は減少するが、国内のテーマパークへの客は増える。
		その他サービス〔語学学校〕（経営者）	・売上が、前年同期比2割以上増加している。
	住宅販売会社（従業員）	・客は、銀行融資を比較的受けられやすくなっている。	
	変わらない	一般小売店〔土産〕（経営者）	・医療費の自己負担増、社会保険料の引き上げ、発泡酒の増税が影響して、財布のひもは固くなる。
		百貨店（売場主任）	・最低限の買物しかしない客が多い。また、天候に買物が左右される。
		百貨店（企画担当）	・来客数は前年並みであるが、客単価が低下している。
		百貨店（経理担当）	・販売量、来客数ともに伸びておらず、今後も厳しい状態が続く。
		スーパー（経営者）	・個人経営の店の閉店が相次いでおり、コンビニエンスストアも増加して激しい競争が続いている。
		スーパー（店長）	・販売単価の低下、販売数量の減少が続いている。消費者の意識は変わっていない。
		スーパー（店員）	・客は競合店のチラシが入ればそちらに流れるため、来客数の変動が激しい。チラシ商品や企画物だけが売れ、他の商品はまったく売れない。
		スーパー（店員）	・客は安物買い志向で、競合店もかなりの低価格を打ち出している。客はスーパーの間を走り回っている。
		コンビニ（エリア担当）	・競合店の出店が続いている。
		コンビニ（エリア担当）	・おにぎり、お茶といった必要商品の売行きは変わらないが、その他の商品、とくに高い商品はまったく売れない。客単価は今後も上昇しない。
		衣料品専門店（販売企画担当）	・良くなる材料は、これと言ってないのに対して、今後はSARSの影響が始まる。
家電量販店（店長）		・高価格商品や購買意欲のある顧客の取り込みではなく、現状客の取り合いをしている状況では、好景気にはならない。	
家電量販店（店員）	・ボーナス時期だが、販売量は変わらない。		
家電量販店（従業員）	・高額な新商品で売行きの良いものもあるが、全体をカバーするまではいかない。単価の低下傾向は今後も続く。		
自動車備品販売店（経営者）	・客は必要以上に買わず、財布のひもを緩めない。様子見が続いている。		
乗用車販売店（従業員）	・イラク情勢やSARS問題が解決しなければ、良くはならない。		
乗用車販売店（従業員）	・需要の面から考えて、これ以上は悪化せず、今が底である。明るい要素は、具体的に存在しない。		
乗用車販売店（従業員）	・小型車の需要も減少しており、ボーナス商戦に向けて各社がキャンペーンを実施するが、状況はかなり厳しい。		
乗用車販売店（従業員）	・新型車が発表される予定であるが、客の購買意欲は、わずかな金額差でも購入を見合わせるほど弱く、また小型車中心の販売状況なので、活気に欠けている。		
乗用車販売店（総務担当）	・夏の賞与は前年の水準を大きく上回ることはなく、ボーナス商戦は厳しいものとなる。		
その他小売〔総合衣料〕（店員）	・イラク情勢やSARS問題によって商品供給が不安定になっており、受注商品を確実に入荷できるか、不安である。		
スナック（経営者）	・客からはボーナスカットの声も多く聞かれ、客の財布のひもは固い。		
都市型ホテル（スタッフ）	・宿泊や宴会の予約状況は良くないが、単価を下げた宿泊パックの予約が見込まれる。		

	旅行代理店（経営者）	・SARS問題で、海外旅行が減っても国内旅行が増えればよいが、影響が心配される。	
	旅行代理店（従業員）	・SARS問題がいつ終息するかによるが、夏の旅行も引き続き影響を受ける。	
	タクシー運転手	・他社との競争は、ますます厳しくなる。	
	タクシー運転手	・夜の繁華街で働く従業員のタクシー利用が、増加していない。	
	ゴルフ場（企画担当）	・予算以上に売上を増加させるのは、かなり困難な状況にある。	
	パチンコ店（経営者）	・客単価が上昇しておらず、厳しい状況が続く。	
	美容室（経営者）	・客の財布のひもは固く、来客数は増加しない。	
	設計事務所（職員）	・新築、改築等は、金額が大きく、返済も大変なため、件数が減少している。	
やや悪くなる	商店街（代表者）	・3月以降は、来客数が減少に転じている。	
	商店街（代表者）	・競争が激化しており、小規模店は消えていくしかない。	
	一般小売店〔酒〕（経営者）	・株価の低迷や増税、SARSに対する不安感で、客の買控えが続いている。	
	百貨店（企画担当）	・SARSの影響が中国全土に広がると、中国製のファッション商材等の遅延や欠品が予想される。今の消費基調では、わずかな品不足でも売上に即影響が出るため、非常に懸念している。	
	スーパー（店長）	・発泡酒の増税や社会保険料の負担増により、消費が回復することはない。	
	スーパー（総務担当）	・各企業の定期昇給がベアゼロ、あるいは低水準になった影響で、消費に悪影響が出てきている。	
	スーパー（仕入担当）	・競合店が出店するため、来客数、客単価、売上等が減少する。	
	コンビニ（経営者）	・最悪の状況にあり、これ以上悪くなれば廃業しかない。	
	コンビニ（エリア担当）	・業界内で出店と閉店が頻繁にあり、競合はますます激しくなる。	
	コンビニ（店長）	・発泡酒の増税に続いて予定されている、たばこの増税による影響が懸念される。	
	乗用車販売店（従業員）	・販売数量、来客数が悪化している。	
	住関連専門店（店員）	・来客数、客単価の低下傾向が続いている。	
	住関連専門店（営業担当）	・新築物件の減少に伴い、価格競争や受注競争が一層激化する。	
	観光型ホテル（スタッフ）	・国際線内レストランの売上減少は、容易には回復しない。	
	旅行代理店（経営者）	・SARS問題の影響により、海外旅行が敬遠されている。国内旅行への反応も少ない。	
	旅行代理店（従業員）	・夏休みに向けての海外旅行は、SARS問題で伸び悩む。	
	テーマパーク（職員）	・消費者は海外旅行を手控えており、国内の「安・近・短」傾向と思われたが、レジャーそのものを手控えている。	
	パチンコ店（店長）	・世界情勢の影響を受けて海外消費が落ち込んではいないが、国内の消費も増加しない。	
	その他レジャー施設〔劇場〕（職員）	・来客数が減少しているため、値下げをしている。	
	美容室（経営者）	・競合店が増加しており、競合店に定着する客も出てくる。	
その他住宅投資の動向を把握できる者〔室内装飾業〕（経営者）	・まとまった金額の案件が出てくる兆しがない。		
悪くなる	一般小売店〔結納品〕（経営者）	・イラク戦争、SARS問題など世界的な不安要素がある。	
	コンビニ（店長）	・来客数が減少し、先が見えない。	
	衣料品専門店（経営者）	・例年なら3、4月は新入学生の売上が増加するが、今年は伸び率が悪い。	
	高級レストラン（スタッフ）	・会社のリストラや事務所移転等で常連客が減っているうえに、新規客も低調である。	
	旅行代理店（経営者）	・SARS問題の影響が広がる。	
	旅行代理店（従業員）	・SARS問題で、海外旅行者は皆無の状態である。国内旅行が増えても、売上、利益は大きく減少する。	
	設計事務所（経営者）	・計画段階の案件は若干あるが、単価が極端に抑えられている。	
住宅販売会社（業務担当）	・販売量の減少が著しい。		
企業動向	良くなる	電気機械器具製造業（営業担当）	・国や自治体による情報インフラ整備がますます進む。

関連	やや良くなる	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・受注量は上向き傾向である。
		輸送用機械器具製造業（統括）	・新型車の発売が間近となり、販売量は増加する。
	変わらない	パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	・販売量は若干増加するが、価格は低下する。
		金属製品製造業（従業員）	・企業の設備関連は、相変わらず厳しい状況にある。
		一般機械器具製造業（販売担当）	・引き合いや問い合わせ数は増加しているが、受注率は依然として低い。また、価格面での顧客の要求が厳しく、利益の確保は難しい。
		電気機械器具製造業（従業員）	・SARS問題が解決することで、以前の受注量に戻る可能性はある。
		建設業（経営者）	・下請会社にも限界が近づいている。
		輸送業（従業員）	・SARS問題の影響によって、中国製品が安定供給されない懸念がある。
		輸送業（エリア担当）	・取引先企業は業種で差が出ており、自動車関係は堅調であるが、家電関係は厳しい状態である。
		金融業（企画担当）	・現在の市場価格でも利益が出るようなリストラや、業界内の淘汰が進まないと、各社とも厳しい状況が続く。
公認会計士		・イラク戦争が短期に終結したため、予想されたほどの落ち込みはない。	
やや悪くなる	食料品製造業（経営者）	・SARS問題で全体の消費が冷え込んでおり、川上にいる製造業も先の見通しが立たない。	
	化学工業（人事担当）	・良くなる材料がまったく見当たらないのに対し、SARS問題等の悪い材料ばかりが目立っている。	
	金属製品製造業（社員）	・中部国際空港のようなプロジェクトは動くが、受注価格が抑えられている上に、売上を回収するまでの資金の立替等も多い。	
	電気機械器具製造業（経営者）	・販売単価が継続して低下しているにもかかわらず、得意先の半数以上からは、一層の価格協力を求められている。	
	輸送用機械器具製造業（経理担当）	・需要の奪い合いで業績が良くなる企業があっても、マクロ的には、国内、輸出ともに上向く材料がない。	
	輸送用機械器具製造業（工務担当）	・生産計画は、やや減少する。	
悪くなる	鉄鋼業（経営者）	・企業の淘汰が進むと、信用不安から取引量が落ちる。	
	非鉄金属製品製造業〔鋳物〕（経営企画）	・引き合いも減少している。	
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	求人情報誌製作会社（編集者）	・求人情数は減少しているが、今夏以降は、地元有力企業による比較的大規模な中途採用予定がある。
		求人情報誌製作会社（企画担当）	・アルバイト、パートに対する求人は、例年以上におう盛になっている。
		職業安定所（職員）	・公共工事の発注が頭打ちになっているが、今後は東海環状自動車道等の効果が現れる。
		学校〔大学〕（就職担当）	・リストラによって業績を回復させた企業が、採用を増やしている。
	変わらない	人材派遣会社（社員）	・派遣ニーズは相変わらず高いが、一方で、各企業は正社員の採用を手控えている。
		人材派遣会社（社員）	・派遣依頼の動きは前月並みであるが、値下げ要請や契約更新の中止は目立ってきている。
		人材派遣会社（社員）	・失業者は静かに増加している。また、昇給も止み、労働時間も減少しているため、可処分所得は伸びない。
		求人情報誌製作会社（編集者）	・全体的に求人が伸びている。とくに飲食業、派遣業や、アウトソーシング業界等で、求人が伸びている。
		職業安定所（所長）	・企業の設備投資は若干増加しているが、人員の採用までには至らない。
		職業安定所（管理部門担当）	・求人と求職のミスマッチが発生しており、求職者は依然として多い。今後も、就職率は低下する。
	やや悪くなる	民間職業紹介機関（経営者）	・好調な業界は自動車業界のみで、今以上の回復は難しい。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	・イラク戦争やSARS問題の影響が求人広告市場にも現れており、全般的に手控えられている。
	悪くなる	職業安定所（職員）	・SARS問題の影響によって、人員削減や中小企業では倒産も出始めている。
		-	-